

再造林補助率95%

～林業の活性化を図る～



みやなりあきよし
宮成昭義

創生会

しました。

また低コスト化に向けた針葉樹の大苗や広葉樹の植栽の実現に向けた検討をしています。

答
農林整備課長

伐採後の再造林について、森林面積の44%が人工林である中、防災・減災対策の取り組みは。

造林補助事業は、補助率を95%に引き上げ、造林後の下刈り補助金も85%に引き上げました。また、山地灾害の未然防止と森林健全化のための整備として、治山事業などの総合的な防災・減災対策に取り組みます。

主伐・再造林に関する伐採届ガイドラインを策定し、全伐する場合の許可について、施業方法に制限を設けるなど、環境に配慮し適確な更新を図ることと

本年4月に市の森林整備計画が策定された。市の面積の74%が森林である中、どのような視点から計画書が策定されたのか。



伐採後の山林

次期学習指導要領で2020年度から5・6年生に英語を教科化、3・4年生に外国語活動の導入が示されているが、対応策は。

質

教科化される英語教育は

～来年度から先行して実施～

一コマ増える授業時間は、短時間学習で確実予定で、負担軽減は市教職員働き方改革プラン検討委員会で検討します。

答

学校教育課長

一コマ分の授業時間数と教職員の負担軽減の考えは。

本格導入に向け、来年度から3・4年生の外国語活動と、5・6年生の外國語科を先行実施することとしているため、指導内容、指導体制、教職員の研修の在り方等、課題の整理と準備を進めていきます。

答
教育長



みね
嶺
えい
英治

市民クラブ

ユネスコエコパークの取り組みについて

～エコパークブランドを生み出す活動と広域観光の展開で経済効果を生み出す～



ロゴマークを作成します。このロゴマークを冠した農産品や加工品で本市の知名度向上とイメージアップに期待しています。

答
商工観光課長

経済効果を市民が実感できるように。

質

指定管理施設の現状と今後の課題について

～市と指定管理者の連携から制度を推進していく～

答
財政課長

市の代行者である指定管理者と足並みをそろえ、その周辺地域の成長も見据えた取り組みを。

質

31の施設で指定管理者制度を導入しています。自然災害などで赤字決算となつた施設もあります。

答
財政課長

指定管理施設の現状と課題は。

質

市道の整備について

～新たな整備より、今ある道路の長寿命化に動向している～

答
建設課長

市には35路線の要望もあり、あと少しの工事で完成する路線が10年以上も放置である。これをどのように対応していくのか。

質

32年度までに1～2路線の完成と見込んでいます。施工中の7路線で平成年で19路線の改良計画です。工事完了が2路線、施工中が7路線、未着工が10路線です。

答
建設課長

平成24年の中央自動車道のトンネル事故が国の道路整備の転換となりました。新規路線の整備より、今ある道路の長寿命化に移行しています。